

2. 未来ビークルシティリサーチセンター講演会

～EV+ITS+再生可能エネルギーによる地域型社会モデル構築～ 開催報告

情報・知能工学系 教授 三浦 純

未来ビークルシティリサーチセンターでは、2014年9月30日（火）に東北大学 未来科学技術共同研究センター 副センター長／教授 鈴木高宏氏をお招きし、「EV+ITS+再生可能エネルギーによる地域型社会モデル構築」と題して、講演会を行いました。

EV（Electric Vehicle、電気自動車）の導入は、地球の温暖化などの環境問題に対する解決策の一つとして考えられています。しかしながら社会実装のためには充電ステーションの整備や効率的な運用など、多くの課題を解決していく必要があります。鈴木先生は、2010年から4年間にわたって、前任の東京大学から長崎県産業労働部政策監として出向され、長崎県五島列島で行われた「長崎 EV & ITS」プロジェクトの実施に中心的な役割を果たされました。

このプロジェクトでは、140台のEV・PHVを導入し、また34か所の充電ステーションを設置してEV・PHVの運行を支えるインフラを整備するとともに、20か所のITSスポットの設置を含む情報流通システムの導入によって、旅行者がEV・PHVをレンタカーとして利用する際に、観光情報、イベント情報、充電設備情報などの有用な情報を受け取ることのできるシステムを構築し、実運用してきました。充電ステーションでは太陽光発電、風力発電、蓄電池等を組み合わせた小規模分散型電力システム（マイクログリッド）を利用しています。このプロジェクトで示されたモデルは、人口減少の問題に直面する地域に特に有効な分散型モデルであり、エネルギーの“地産地消”に基づいて地域を“自立化”する、という提言が興味深いものでした。また、現在進行中の話題として、東北地方における「再生可能エネルギーを中心とした地域エネルギーと移動体を融合したエネルギー管理システムの構築」や「被災地域におけるEVカーシェア」など、地域ニーズをベースにした、EV&ITS地域モデル構築の試みも紹介して頂きました。

EV、ITS、再生可能エネルギーは当センターがめざす未来ビークルシティの実現においても重要なキーワードであり、多くの示唆が得られた講演でした。当日は、学外から13名、学内から89名、計102名の参加者があり、盛会のうちに講演会を終了いたしました。

末尾ながら、大変興味深いご講演を頂いた鈴木先生および講演会開催にご協力いただいた関係各位に厚く御礼申し上げます。



EV + ITS + 再生可能エネルギーによる 地域型社会モデル構築

講 師： 鈴木高宏 氏

(東北大学 未来科学技術共同研究センター 副センター長／教授)

講演概要：

EV(電気自動車)のような次世代自動車は、低炭素化に向けて推進が求められているが、一方で従来のガソリン車等に比べ、走行距離や価格の面で不利と言われている。

講演者は平成 22 年度から 3 年間、長崎県庁に出向し、EV の実導入・実運用に、ITS 技術を組合せ、さらに再生可能エネルギーも組み合わせたプロジェクトを推進担当した。その概要の紹介とともに、この取組からモビリティを中心とした地域型の社会モデル構築について述べる。

さらに、現在東北復興地域で進めているモビリティとエネルギーを組合せたプロジェクトについても併せて紹介し、最近注目されている超小型 EV など次世代モビリティについて、そのための社会インフラ、情報システム、法制度など広い視点からその展望を述べる。

日 時： 2014 年 9 月 30 日 (火) 13:30～15:00

会 場： 豊橋技術科学大学 A-101 講義室

参加費無料 どなたでもご参加頂けます

申込み・問合せ先：

豊橋技術科学大学 未来ビークルシティリサーチセンター
(研究支援課研究センター係)

TEL：0532-44-6574 FAX：0532-44-6568

e-mail：rcfvc@office.tut.ac.jp



★裏面の参加申込書で事前にお申し込みください

キャンパスマップ

お車でお越しの場合は、東駐車場、東第2駐車場をご利用ください。



参加申込書 以下の内容を F A X または e-mail でご連絡ください。

以下の内容を F A X または e-mail でご連絡ください。

【申込先】 未来ビークルシティリサーチセンター（研究支援課研究センター係）

FAX : 0 5 3 2 – 4 4 – 6 5 6 8 e-mail : rcfvc@office.tut.ac.jp

お名前			
所属・役職			
T E L		F A X	
e-mail			

***参加申込〆切：平成26年9月29日（月）** ただし、事前申込みがなくてもご参加いただけます。